

## 10教育費 1教育総務費 1教育委員会費

### ① 教育委員会運営費（教育総務課）

#### 1 教育委員会の開催（17回開催）

《取扱議案》

- (1) 向日市立学校施設開放規則の一部を改正する規則について
- (2) 平成26年度向日市指導の重点について
- (3) 人事案件について
- (4) 向日市スポーツ推進委員の委嘱について
- (5) 人事案件について
- (6) 人事案件について
- (7) 向日市いじめ防止基本方針について
- (8) 向日市議会平成26年第3回定例会の議決を経るべき条例案に対する意見について
- (9) 平成27年度に使用する小中学校教科用図書の採択について
- (10) 平成27年度に使用する学校教育法附則第9条に規定される教科用図書の採択について
- (11) 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について
- (12) 向日市いじめ防止対策推進委員会委員の委嘱について
- (13) 人事案件について

## 10教育費 1教育総務費 2事務局費

### ② 事務局運営費（学校教育課）

#### 1 適応指導教室の設置

市内の不登校の児童生徒を対象に教育相談に応じたり、集団への適応力を培うための指導を行い、児童生徒の主体性、自発性を育成し、早期に学校へ復帰できるよう、適応指導教室「ひまわり広場」を設置した。

#### 2 教育相談事業の充実

小中学生の保護者等を対象に来所教育相談（天文館、市役所等）や電話教育相談、学校への巡回教育相談や家庭訪問による教育相談を実施した。年々、相談件数が増加する中、継続的な相談へも丁寧に対応した。

- ・来所教育相談件数（延べ249件）、電話相談件数（延べ34件）
- ・学校への巡回教育相談件数（9校で42回 延べ175件）
- ・家庭訪問による教育相談件数（延べ139件）

## 10 教育費 1 教育総務費 3 幼児教育振興費

### ① 幼稚園就園奨励費（教育総務課）

#### 1 私立幼稚園就園奨励費補助事業（平成26年度主要事業）

第2子、第3子に係る所得制限を撤廃し、保護者負担の軽減を図った。

補助の範囲	補助対象数	補助金額
生活保護法の規定による保護を受けている世帯	0人	0円
市民税非課税世帯	47人	9,407,800円
市民税所得割非課税世帯	3人	572,000円
市民税所得割課税額が77,100円以下の世帯	102人	15,235,400円
市民税所得割課税額が211,200円以下の世帯	475人	53,320,900円
上記区分以外の世帯	90人	13,784,400円
合計	717人	92,320,500円

#### 2 私立幼稚園児教材費補助事業（1人当たり補助金額40,800円）

	対象者数	補助金額
満3歳児	36人	1,468,800円
3歳児	237人	9,669,600円
4歳児	255人	10,404,000円
5歳児	266人	10,852,800円
合計	794人	32,395,200円

3 私立幼稚園設備費補助金 630,000円（1園当たり 210,000円）

4 乙訓私立幼稚園協会教育研究補助金 195,000円（1園当たり 65,000円）

#### 5 私立幼稚園特別支援教育振興補助金

補助の範囲	1人当たり補助金額	補助対象数	補助金額
障がい児が3人以上在園している場合	98,000円	9人	882,000円
障がい児が2人以下在園している場合	49,000円	0人	0円
合計		9人	882,000円

## 10 教育費 2 小学校費 1 学校管理費

### ② 学校管理運営費（学校教育課）

#### 1 校長会、教頭会の開催

教育課題の解決を図るため、定例的に校長会、教頭会を開催した。

#### 2 小学校登下校交通安全事業

通学路の危険箇所36か所に交通指導員を配置し、交通安全指導を実施、更に「交通安全反射電柱幕」を電柱等に設置した。

また、向日町警察署等の協力を得て、交通教室を開催するなど、交通道德の高揚に努めるとともに、1年全児童に「防犯ブザー」を配布するなど安全対策に努めた。

### 3 就学指導委員会

#### (1) 目的

市立小中学校に在籍又は就学予定の幼児、児童及び生徒について、障がい等に配慮した適切な就学について協議し、相談指導を行った。

#### (2) 委員構成 (27人)

市立小中学校教職員	9人	市内私立幼稚園教職員	3人
市立保育所職員	4	医師	1
市内私立保育園職員	3	保健師	1
特別支援教育専門職	4	教育委員会事務局職員	2

#### (3) 相談指導件数 86件

### ③ 学校給食管理費 (学校教育課)

#### 1 学校給食 平成26年5月1日現在

学校名	給食実施児童数
向陽小学校	581人
第2向陽小学校	557
第3向陽小学校	427
第4向陽小学校	550
第5向陽小学校	595
第6向陽小学校	415
計	3,125

給食の方式・・・単独校調理場方式 給食の型・・・完全給食週5日制 米飯給食・・・週3.5回

#### 2 衛生管理

- (1) 給食室ねずみ害虫駆除業務委託
- (2) 給食室排水桝清掃業務委託

#### 3 給食備品の整備

食器消毒保管庫、フードスライサー、二槽シンク、スタッキングカート等給食備品の配備

#### 4 給食設備保守点検

給食機器保守点検業務委託

#### 5 食中毒防止対策

- (1) 栄養士等給食関係従事者の検便検査の実施
- (2) 食材検査の実施

#### 6 学校給食調理業務委託

学校給食調理業務委託実施 (全小学校)

### ④ 健康管理費 (学校教育課)

- 1 学校医による健康診断の実施 (内科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科)
- 2 1年生児童に心電図検査を実施
- 3 結核健診精密検査、ぎょう虫検査、尿検査、教職員定期健康診断等の実施
- 4 日本スポーツ振興センター災害共済給付契約に伴う負担金支出
- 5 小学校就学予定者を対象とする就学時健康診断の実施
- 6 学校薬剤師による空気、照度、水質、ダニ検査などの実施

## ⑤ 教育研究費（学校教育課）

各学校において、教職員の資質及び指導力向上のため校内研修の実施や教師用指導書等の購入を行った。

## ⑥ 学校施設管理費（教育総務課）

### 1 施設保守管理業務委託等

- |                       |           |                     |              |
|-----------------------|-----------|---------------------|--------------|
| (1) 機械警備業務            | (全校)      | (14) 中・南校舎耐震補強及び    |              |
| (2) 学校管理業務            | (全校)      | 空調整備等改修工事監理業務       | (向陽小)        |
| (3) 樹木消毒業務            | (全校)      | (15) 体育館耐震補強等       |              |
| (4) 体育館非構造部材耐震点検業務    |           | 改修工事監理業務            | (5 向小)       |
| <b>(平成26年度主要事業)</b>   | (向陽・6 向小) | (16) 給水設備器具保守点検業務   | (全校)         |
| (5) トイレ改修整備基本調査業務     | (全校)      | (17) 消防用設備等保守点検業務   | (全校)         |
| <b>(平成26年度主要事業)</b>   |           | (18) 運動施設遊具保守点検業務   | (全校)         |
| (6) 校庭整備業務            | (向陽・2 向小) | (19) ガスヒーポン保守管理業務   | (全校)         |
| (7) 便器清掃業務            | (全校)      | (20) 給食用リフト保守点検業務   |              |
| (8) 除草他業務             | (向陽小)     |                     | (3・4・5・6 向小) |
| (9) 汚水管清掃業務           | (5 向小)    | (21) エレベーター保守点検業務   | (向陽小)        |
| (10) 北校舎転落防止手摺        |           | (22) 自家用電気工作物保安管理業務 | (全校)         |
| 設置工事設計業務              | (5 向小)    | (23) プールろ過装置保守点検業務  | (全校)         |
| (11) 体育館耐震補強等改修工事監理業務 | (3 向小)    | (24) 受水槽・高架水槽清掃点検業務 |              |
| (12) 体育館耐震補強工事監理業務    | (2 向小)    |                     | (4 向小を除く全校)  |
| (13) 南校舎西棟・体育館耐震補強及び  |           | (25) 自動ドア保守点検業務     | (向陽小)        |
| 空調整備等改修工事監理業務         | (4 向小)    |                     |              |

### 2 小学校施設整備工事

#### (1) 向陽小学校

- ・中・南校舎耐震補強及び空調整備等改修工事（平成25年度繰越分） **(平成26年度主要事業)**
- ・南校舎外壁改修工事

#### (2) 第2 向陽小学校

- ・体育館耐震補強工事 **(平成26年度主要事業)**

#### (3) 第3 向陽小学校

- ・体育館耐震補強等改修工事 **(平成26年度主要事業)**

#### (4) 第4 向陽小学校

- ・南校舎西棟・体育館耐震補強及び空調設備等改修工事（平成25年度繰越分） **(平成26年度主要事業)**

#### (5) 第5 向陽小学校

- ・体育館耐震補強工事 **(平成26年度主要事業)**
- ・北校舎転落防止手摺設置工事

## 10 教育費 2 小学校費 2 教育振興費

### ① 特別支援学級費（学校教育課）

#### 1 特別支援教育充実事業（平成26年度主要事業）

児童一人ひとりの障がいの状態と発達の状況を把握し、個々の教育的ニーズに応じた指導・支援を行い、学習及び発達の保障に努めた。特別支援教育支援員の配置時間を拡大し、よりきめ細やかな支援を行った。また、第3向陽小学校、第5向陽小学校、第6向陽小学校に加え、向陽小学校に通級指導教室を新設するとともに、通級指導教室の充実に努めた。

#### 2 特別支援学級用教材備品購入

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
向 陽 小 学 校	トランポリン・手指先訓練用ボードセット
第 2 向 陽 小 学 校	ミュージックベル、世界の名作パズルセット
第 3 向 陽 小 学 校	ソーシャルスキルトレーニングカード、食品模型セット
第 4 向 陽 小 学 校	ホットプレート
第 5 向 陽 小 学 校	手指先運動ボードデザイン集
第 6 向 陽 小 学 校	トランポリン、パターン絵合わせセット

#### 3 通級指導教室用教材備品購入

主 な 購 入 備 品 名
知能検査機、認知能力検査機、バランス平均台

#### 4 特別支援教育就学奨励費

区 分	人 数	給 付 額
新入学児童学用品費	3 人	30,705 円
学用品等購入費・校外活動費（宿泊を伴わないもの）	51	302,979
校外活動費（宿泊を伴うもの）	6	10,740
修学旅行費	13	230,652
給食費	51	994,820
合 計		1,569,896

### ② 教育助成費（学校教育課）

#### 1 学校図書館図書 of 整備

学 校 名	購入冊数	寄贈冊数	廃棄冊数	平成26年度末蔵書冊数
向 陽 小 学 校	485 冊	205 冊	280 冊	11,173 冊
第 2 向 陽 小 学 校	411	63	600	11,551
第 3 向 陽 小 学 校	480	98	50	9,269
第 4 向 陽 小 学 校	506	50	500	11,034
第 5 向 陽 小 学 校	427	31	500	11,198
第 6 向 陽 小 学 校	377	22	40	9,580
計	2,686	469	1,970	63,805

※ 購入冊数には、ふるさと納税寄附等による購入分326冊を含む。

## 2 教材備品の整備

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
向 陽 小 学 校	顕微鏡、コンガ、グロッケン、ミニサッカーゴール、上皿自動はかり
第2 向陽小学校	ビブラフォン、学校用オルガン、上皿てんびん、ラインカー、音楽用五線黒板
第3 向陽小学校	体育用マット、指揮者用譜面台、ミシン、食器乾燥機、立体展開図説明教具
第4 向陽小学校	体育用マット、二酸化炭素・酸素濃度測定器具、食器乾燥機、ライン引き
第5 向陽小学校	アクアリウム飼育用具セット、クロスパー、スネアドラム、理科用コンロ
第6 向陽小学校	学校用オルガン、体育用マット、デジタル握力計、簡易検流計、上皿てんびん

## 3 要保護・準要保護児童援助費

経済的理由により就学が困難と認められる児童に、学用品費等の援助を行い、義務教育の円滑な実施を図った。

区 分	人 数	給 付 額
新入学児童学用品費	34 人	695,980 円
学用品費等	382	5,476,961
校外活動費（宿泊を伴うもの）	65	141,067
修学旅行費	70	1,183,042
通学費	3	72,955
給食費	379	15,683,760
医療費	32	240,883
合 計		23,494,648

## 4 府の委託事業

「学力向上システム開発校」

指定校 第6 向陽小学校

「土曜日を活用した教育の在り方実践研究事業」

実践研究指定校 第2 向陽小学校

## ③ ひまわり教育費（学校教育課）

児童の豊かな人間性や社会性を育てるため、学校での体験活動やふるさと学習等の充実を支援し、特色ある学校づくりの推進を図った。また、社会人講師の導入を図った。

### 1 特色ある学校づくり支援事業（平成26年度主要事業）

児童の実態や地域の特色を踏まえ、社会人講師などによる教育活動、地域との連携による体験活動並びに教員・保護者を対象とした講演会及び研修会を実施した。

### 2 体験活動の充実

豊かな体験活動を通して、児童の豊かな人間性や社会性を育成した。

「KYO発見仕事・文化体験活動」推進事業

### 3 文化芸術活動

児童の創造活動を通して豊かな情操を養うために、小学生夏休み作品展を開催した。

## 10 教育費 3 中学校費 1 学校管理費

### ② 学校管理運営費（学校教育課）

#### 1 校長会、教頭会の開催

教育課題の解決を図るため、定例的に校長会、教頭会を開催した。

#### 2 1 年全生徒に「防犯ブザー」を配布するなど、不審者対策に努めた。

### ③ 健康管理費（学校教育課）

生徒及び教職員の健康保持・増進に努めるとともに、保健安全教育を実施した。

#### 1 学校医による健康診断の実施（内科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科）

#### 2 1 年生生徒に心電図検査を実施

#### 3 結核健診精密検査、尿検査、教職員定期健康診断等の実施

#### 4 日本スポーツ振興センター災害共済給付契約に伴う負担金支出

#### 5 学校薬剤師による空気、照度、水質、ダニ検査などの実施

### ④ 教育研究費（学校教育課）

各学校において、教職員の資質及び指導力向上のため校内研修の実施や教師用指導書等の購入を行った。

### ⑤ 学校施設管理費（教育総務課）

#### 1 施設保守管理業務委託等

(1) 機械警備業務	(全校)	(9) 污水管清掃業務	(寺戸中)
(2) 学校管理業務	(全校)	(10) 消防用設備等保守点検業務	(全校)
(3) 樹木消毒業務	(全校)	(11) ガスヒーポン保守管理業務	(全校)
(4) 体育館非構造部材耐震点検業務		(12) 運動施設遊具保守点検業務	(全校)
<b>(平成26年度主要事業)</b>	(勝山・寺戸中)	(13) 給水設備器具保守点検業務	(全校)
(5) トイレ改修整備基本調査業務	(全校)	(14) 浄化槽維持管理業務	(勝山中)
<b>(平成26年度主要事業)</b>		(15) 自家用電気工作物保安管理業務	(全校)
(6) 便器清掃業務	(全校)	(16) プールろ過装置保守点検業務	
(7) 除草他業務	(勝山中)		(西ノ岡・寺戸中)
(8) 校庭整備業務	(西ノ岡・寺戸中)	(17) 受水槽・高架水槽清掃点検業務	(全校)

#### 2 中学校施設整備工事

##### (1) 勝山中学校

・公共下水道接続工事

##### (2) 寺戸中学校

・受水槽ポンプ改修工事

## 10 教育費 3 中学校費 2 教育振興費

### ① 特別支援学級費（学校教育課）

#### 1 特別支援教育充実事業

生徒一人ひとりの障がいの状態と発達の状況を把握し、個々の教育的ニーズに応じた指導・支援を行い、学習及び発達の保障に努めた。特別支援教育支援員を配置し、きめ細やかな支援を行った。

#### 2 特別支援学級用教材備品購入

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
勝 山 中 学 校	溶接器、掃除機
西ノ岡中学校	一輪車、ミュージックベル、CDラジカセ
寺戸中学校	進路指導DVDシリーズ、タイムタイマー

#### 3 特別支援教育就学奨励費

区 分	人 数	給 付 額
新入学生徒学用品費	4 人	47,100 円
学用品等購入費・校外活動費（宿泊を伴わないもの）	13	158,520
校外活動費（宿泊を伴うもの）	1	1,902
修学旅行費	6	413,346
体育実技用具費（柔道）	2	4,500
合 計		625,368

### ② 教育助成費（学校教育課）

#### 1 学校図書館図書の整備

学 校 名	購入冊数	寄贈冊数	廃棄冊数	平成26年度末蔵書冊数
勝 山 中 学 校	627 冊	140 冊	1,000 冊	17,015 冊
西ノ岡中学校	565	27	250	11,078
寺戸中学校	522	44	500	12,344
計	1,714	211	1,750	40,437

※ 購入冊数には、ふるさと納税寄附等による購入分214冊含む。

#### 2 教材備品の整備

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
勝山中学校	跳び箱、冷蔵庫、体育用マット、生物顕微鏡、双眼実体顕微鏡、ハードル
西ノ岡中学校	踏切板、電源装置、審判台、ソフトボールセット、アイロン
寺戸中学校	跳び箱、踏切板、柔道畳、防球フェンス、電源装置、ハードル

#### 3 吹奏クラブの充実を図るための楽器等の購入

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
勝山中学校	オーボエ、ピッコロ、クラリネット、トロンボーン、サクソフォン、トランペット
西ノ岡中学校	ホルン、チューバ、クラリネット、サクソフォン、フルート

#### 4 要保護・準要保護生徒援助費

経済的理由により就学が困難と認められる生徒に、学用品費等の援助を行い、義務教育の円滑な実施を図った。

区 分	人 数	給 付 額
新入学生徒学用品費	69 人	1,507,200 円
学用品費等	217	5,427,270
校外活動費（宿泊を伴うもの）	36	136,766
修学旅行費	85	4,806,716
通学費	2	131,000
医療費	16	128,265
体育実技用具費（柔道）	40	174,000
合 計		12,311,217

#### 5 文化芸術活動

弁論大会、英語スピーチ大会及び中学生美術展・書道展・剪画特別展を開催し、生徒の発表の場を設けるとともに教科学習の活性化を図った。

#### 6 府の委託事業

「学力向上システム開発校」

指定校 勝山中学校

「土曜日を活用した教育の在り方実践研究事業」

実践研究校 西ノ岡中学校

### ③ ひまわり教育費（学校教育課）

生徒の豊かな人間性や社会性を育てるため、学校での体験活動やふるさと学習等の充実を支援し、特色ある学校づくりの推進を図った。

また、授業やクラブ活動に対して、社会人講師の導入を図った。

#### 1 特色ある学校づくり支援事業（平成26年度主要事業）

生徒の実態や地域の特色を踏まえ、社会人講師などによる教育活動、地域との連携による体験活動並びに教員・保護者を対象とした講演会及び研修会を実施した。

#### 2 体験活動の充実

豊かな体験活動を通して、生徒の豊かな人間性や社会性を育成した。

「KYO発見仕事・文化体験活動」推進事業

#### 3 マーチングバンド備品購入

寺戸中学校吹奏楽・マーチングバンド部用に楽器・ユニフォーム等を購入した。

主 な 購 入 備 品 名
ユニフォーム、サクソフォン、ホルン、チューバ、クラリネット、トランペット、フルート

## 10 教育費 4 社会教育費 1 社会教育総務費

### ② 社会教育委員費（生涯学習課）

1 社会教育委員 12人（男7人、女5人） ※平成26年4月1日現在

#### 2 社会教育委員の会議

	開催日・会場	内 容
1	5月20日(火) 午前10時 ～午前11時30分 図書館 研修室	・平成26年度社会教育関係事業計画について ・平成26年度社会教育委員関係事業計画について
2	7月28日(月) 午後1時30分 ～午後3時30分 市役所 第6会議室	・平成26年度社会教育関係団体に対する補助金の交付、計画について ・平成26年度乙訓社会教育委員等連絡協議会総会・研修会参加報告について ・平成26年度京都府社会教育委員連絡協議会総会参加報告について
3	11月12日(水) 午後2時30分 ～午後3時50分 西向日コミセン大会議室 長岡宮朝堂院公園	・平成26年度近畿地区社会教育研究大会参加報告について ・研修 社会教育施設の見学と説明（長岡宮朝堂院跡）
4	2月18日(水) 午後1時30分 ～午後3時30分 市役所 大会議室	・平成27年度社会教育関係団体等への補助金（予算案）について ・平成26年度社会教育関係事業報告について ・平成27年度社会教育の重点（案）について

#### 3 各種研修会・大会

研修会・大会	期 日	会 場	参加人数
乙訓社会教育委員等連絡協議会 総会・研修会	6月10日(火) 午後1時～午後4時	長岡京市立図書館	8人
京都府社会教育委員連絡協議会 総会	6月19日(木) 午後1時15分～午後4時	久御山町中央公民館	9人
近畿地区社会教育研究大会 「大阪大会」	9月12日(金) 午前10時20分～午後3時40分	吹田市民文化会館	7人
京都府社会教育研究大会	11月27日(木) 午前10時30分～午後3時30分	綾部市中央公民館	7人

### ③ 社会教育活動費（生涯学習課）

#### 1 生涯学習

##### (1) 向日市生涯学習「人材ほっとバンク」

自らの知識、技能等を市民の学習活動に役立てる熱意のある方及び団体に指導者として登録していただき、希望する市民に紹介した。

##### (2) 生涯学習推進サークル「まなぼうや」の活動支援

生涯学習の推進に取り組むボランティアサークルの活動について、各種講座が円滑に開催されるよう、広報活動等の支援を行った。（合計16講座）

### (3) 生涯学習情報紙の発行

生涯学習関連事業を広報するため、生涯学習情報（前・後期）及び子ども向けの夏休み特集の情報紙を計3回発行した。

## 2 人権教育

### 人権研修会の開催

人権問題の正しい理解と認識を深め、市民の人権意識の高揚を図るため、研修会を2回開催した。

	開催日	会場	内容	講師	参加人数
1	8月30日(土) 午前10時 ～正午	市民会館 第1会議室	講演 「これからの人権教育・啓発について ～新しい視点から考える同和問題～」	関西大学教授	38人
2	12月13日(土) 午前10時 ～午前11時30分	市民会館 第1会議室	講演 「これからの人権教育で大切なこと～ 人権教育の最近の動向について～」	京都大学名誉 教授	30人

## 3 各種講座・研修会

### (1) 学校支援ボランティア交流講座の開催

開催日	会場	内容	講師	参加人数
11月19日(水) 午前10時30分 ～正午	市民会館 第1会議室	実践発表・交流 「地域でつくろう！子どもが通いたくなる 図書室～西ノ岡中学校図書ボランティア の取り組み～」	西ノ岡中学校 図書ボランティア	26人

### (2) 学校支援ボランティア養成講座の開催

開催日	会場	内容	講師	参加人数
12月17日(水) 午前10時 ～正午	市民会館 第1会議室	講演 「読書で実践！こころの体操 一子ども もと一緒に本を読もう～」	児童文学作家	19人

### (3) 家庭教育講座の開催

開催日	会場	内容	講師	参加人数
11月5日(水) 午前10時 ～午前11時30分	市民会館 第1会議室	講演 「早寝・早起き・朝ごはん」のススメ ～食が育むこころと体～	京都府立大学教授	52人

## 4 各種団体活動補助

社会教育関係団体の活動に対して補助を行った。

- ・市立小中学校のPTA（9校） 180,000円

#### ④ 青少年健全育成費（生涯学習課）

##### 1 健全育成事業

###### (1) ジュニア・リーダー養成講座

###### ア 実施日及び内容

実施日	内 容	会 場
6月15日(日)	開講式、班分け、集団ゲームほか	市民会館第2会議室
7月27日(日)	飯ごう炊さん	第6向陽小学校 野外炊飯施設
9月28日(日)	防災学習	京都市市民防災センター
10月26日(日)	スポーツプログラム	向陽小学校 体育館
12月21日(日)	クリスマス会（調理実習、ゲーム）	市民会館第5会議室・調理実習室
2月22日(日)	モノ作り	市民会館第2会議室
3月15日(日)	閉講式	市民会館第5会議室

イ 参加者 市内の小学5、6年生 12人

###### (2) 京のまなび教室推進事業（放課後児童サポート事業）

全学年の児童が一斉に下校することにより、児童を極力一人にさせない下校を確保し、授業終了時刻から下校時刻までの時間に、低学年児童が学校で友達と自由に遊びながら、体力づくりや仲間づくりをすることによって、心身ともに健康な児童を育てるよう実施した。

ア 実施回数 115回

イ 会 場 市内全小学校

ウ 内 容 グラウンド・体育館での自由遊び、図書室での読み聞かせ、教室での自主学習、特別講師によるプログラムなど

エ サポーター 遊び・学習サポーター、安全サポーター

オ 対象者 1～2年生児童

###### (3) 地域で支える学校教育推進事業（学校支援地域本部事業）

実行委員会を中心として、地域住民や保護者、地域ボランティアなどの知識や経験、能力、技術を子どもの成長や学校の教育に生かせるようコーディネートし、地域全体で子どもが健やかに育まれる環境づくりと地域の教育力の向上を目指して実施した。

平成26年度は、新たに向陽小学校で事業に取り組んだ。

ア 実施場所 向陽小学校、第2向陽小学校、第3向陽小学校、西ノ岡中学校

イ 実行委員会 24人（男15人、女9人）

ウ 内 容 学習支援活動、環境整備、読書活動支援、部活動指導など

###### (4) 野外炊飯施設使用状況

使用回数

(単位：回)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
回数	1	4	2	2	1	1	2	2	—	1	—	—	16

(5) 青少年健全育成市民ふれあいコンサート

- ア 実施日 平成27年3月21日（土・祝）  
イ 出演団体 勝山中学校吹奏楽部  
西ノ岡中学校吹奏楽部  
寺戸中学校吹奏楽、マーチングバンド部  
京都府立向陽高等学校吹奏楽部  
京都西山高等学校吹奏楽部  
ARTY BEARS

2 関係団体との連携活動

(1) 健全育成活動

少年補導委員会、PTA等の関係団体とともに補導パトロールを実施し、青少年健全育成活動に努めた。

主な取組

実施日	内 容
学校の長期休業日	地区ごとに夜間パトロール（8月2日市内一斉パトロール）82人参加 各支部パトロール延べ681人参加
随 時	重点地区パトロール

(2) 環境浄化活動

青少年を取り巻く地域環境の浄化について、京都府を主体に関係団体が協力、連携して書店やレンタルビデオ店、コンビニ等の実態を調査し、青少年の健全育成への理解と協力を求めた。

また、自販機等の調査については、京都府社会環境浄化推進員が随時行った。

主な取組

実施日	内 容
7月16日(水)	少年を非行から守る全国強調月間として環境浄化立ち入り調査を実施(12人) 市内の書店、ビデオ店、コンビニ、携帯電話販売店など5か所を対象に実態調査

(3) 啓発活動

広報「むこう」（7月1日号）に啓発文を掲載

(4) 子ども会育成者説明会（総会時）

- ア 実施日 平成26年4月19日（土）  
イ 会 場 市民会館第1会議室  
ウ 内 容 向日市子ども会の概要、子ども会関係団体について、生涯学習課主管事業について

### 3 成人式

- (1) 実施日 平成27年1月12日(月・祝)  
 (2) 会場 市民会館ホール  
 (3) 内容 記念式典、交流会：①佛教大学よさこいサークル「紫踊屋」よさこい演舞 ②抽選会  
 (4) 出席者 成人 348人(対象者497人) 来賓 41人

### 4 各種団体活動補助

社会教育関係団体の活動に対して補助を行った。

- (1) 向日市子ども会育成連絡協議会 400,000円  
 (2) 向日市少年補導委員会 500,000円  
 (3) 向日市青少年健全育成連絡協議会 200,000円  
 (4) 物集女青少年健全育成会議 20,000円

## 10教育費 4社会教育費 2中央公民館費

### ② 公民館運営費(中央公民館)

#### 1 中央公民館主催事業

生涯学習時代を迎えた今日、市民の多様化する学習ニーズに応えられる各種講座を開催するなど、学習機会及び情報の提供並びに市民の自主的な学習への支援を行い、生涯学習への環境づくりに努めた。

#### 講 座

事業名	実施日(期間)	参加対象・人数	講師・指導者	内 容
教養講座 (家庭経済) 金融資産を守るための基礎講座	9月24日(水)	13人	京都財務事務所 理財課長	・最近の詐欺の傾向や手口、被害に遭わない様な心構えなどを学んだ ・警察が作成した被害防止啓発用のDVDも鑑賞した。
教養講座(音楽) 童謡・唱歌の世界Ⅰ	7月10日(木)	94人	京都西山短期大学 教授・声楽家	～歌の歴史・由来とともに、 みんなで歌いましょう～ ・蛍の光 ・荒城の月 ・ゆりかご ・毬と殿様 等 のうた
教養講座(音楽) 童謡・唱歌の世界Ⅱ	10月9日(木)	99人	京都西山短期大学 教授・声楽家	～歌の歴史・由来とともに、 みんなで歌いましょう～ ・茶摘み ・どんぐりころころ ・すずめの ・花嫁人形 等 学校
教養講座(音楽) 童謡・唱歌の世界Ⅲ	3月12日(木)	96人	京都西山短期大学 教授・声楽家	～歌の歴史・由来とともに、 みんなで歌いましょう～ ・君が代 ・おさるのかごや ・早春賦 ・おおきな古時計 等

体験講座 聞香体験	2月7日(土)	26人	京都西山短期大学 教学課長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・香木の説明、香木の鑑賞法</li> <li>・香の歴史などの説明</li> <li>・実際に香炉を回し、順番に聞香を行った。</li> </ul>
夏休み子ども 体験講座 JR西日本吹 田総合車両所 京都支所見学 会	8月6日(水)	124人	JR西日本京都支所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・京都支所の概要説明</li> <li>・189系列車(はまかぜ号)乗車 (様々な電車の見学、仕業点検の見学、 車両の手洗い・洗浄機の見学)</li> <li>・踏切事故防止啓発及びDVDを鑑賞</li> </ul>
夏休み子ども 体験講座 日本電産本社 見学会	7月30日(水)	30人	日本電産本社	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会社概要の説明</li> <li>・15階研修室からの景色一望</li> <li>・1階ショールームでの見学 (製品、創業時の建物、開発製品の 歴史、敷地内の長岡京遺跡展示)</li> </ul>
ふしぎ発見！ 理科教室 (5回)		小学校4 ～6年生		<ul style="list-style-type: none"> <li>・理科好きの子どもを育成するため、 国家資格を有する科学の専門家から理 科の不思議について学んだ。</li> </ul>
	① 6月28日(土)	33人	京都技術士会	「物のまわりの流れの力」
	② 7月20日(日)	33人	京都技術士会	「センサーって何？」
	③ 8月16日(土)	26人	京都技術士会	「水車を回して電気を作ろう」
	④ 9月13日(土)	32人	京都技術士会	「水のように動く砂」
⑤ 10月18日(土)	21人	京都技術士会	「コロイドで遊ぼう」	
健康講座(食物) 「食品添加物 の正しい知識 と活用法」	10月19日(日)	27人	京都府立大学大学院 教授	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食事を通して私たちの健康面を考 え、高齢者に対して食事や生活習慣に ついて、最新の研究成果を市民にわかり やすく解説していただいた。</li> </ul>
教養講座(情報) シニア・女性 のための初め てのスマート フォン教室	7月8日(火)	午前の部 19人 午後の部 17人	携帯電話販売店	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートフォンの特長、基本操作</li> <li>・電話をかける 文字を入力</li> <li>・カメラの利用</li> <li>・アプリをインストールして活用</li> </ul>

国際理解講座 マレーシアと 日本	1月17日(土)	19人	京都府名誉友好大使	<ul style="list-style-type: none"> <li>マレーシアの概要</li> <li>母国語で挨拶言葉の練習</li> <li>母国の風景や文化</li> </ul>
健康講座(医学) 動脈硬化と認知機能低下から考える生活習慣病対策	3月14日(土)	27人	京都府立医科大学 准教授	<ul style="list-style-type: none"> <li>動脈硬化と認知機能低下から考える生活習慣病対策</li> <li>強(したた)かな脳”を目指す。</li> </ul>
市民文化展	11月15日(土) ～16日(日)	市民、在勤 在学15歳 以上 出品者127名 来場者541名		<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の創作による作品を展示・発表する場を提供するとともに、市民の文化活動の活性化を図った。</li> </ul>

## 2 中央公民館グループ活動

(1) クラブ・サークル数 23クラブ 部員数 596人

(2) 学習発表会

会場	実施日	内容	クラブ数
中央公民館	平成27年 2月28日(土) 3月1日(日)	【展示・掲示発表】 油絵、日本画、書、ペン習字、 写真、生花、そば打ちの実演	9クラブ 出品点数 260点
市民会館 ホール	平成27年 3月8日(日)	【舞台発表】 合唱・合奏、舞踏、体操 民謡、ダンス、太極拳	16クラブ 中央公民館 8 地区公民館 8

## 3 中央公民館室別利用状況

(単位：回、人)

室	第1会議室	第2会議室	第3会議室	第4会議室	第5会議室	第6会議室	料理実習室	和室	計
利用回数	211	130	46	72	204	19	36	58	776
利用人数	4,832	2,313	824	972	3,481	180	386	616	13,604

## 10教育費 4社会教育費 3地区公民館費

### ① 地区公民館費(中央公民館)

#### 1 地区公民館における事業

市民が身近な公民館で、一般教養、趣味などの講座に参加することにより教養を高め、また、地域の活性化が図れるように努めた。

## 講座

公民館名	内 容	実 施 日	参加者数	講 師 ・ 指 導 者
寺 戸	園芸講座 フラワーアレンジメント	6月25日(水)	11人	フラワー教室主宰者
	教養講座 「干支剪画教室」	12月4日(木)	30人	剪画作家
	園芸講座 「寄せ植えを楽しむ」	12月18日(木)	29人	園芸店
物 集 女	手芸講座 香りの花せっけん粘土で作るクリスマスアレンジメント講習会	12月4日(木)	15人	JFC公認スクール講師
鶏 冠 井	園芸講座 ちょっと先取り クリスマスリース	11月5日(水)	25人	生花店経営者
上 植 野	金箔手工芸講座 「色紙に金箔で干支を描く」	11月25日(火)	30人	金箔手芸家

## 2 グループ活動

### (1) 地区公民館クラブ数・部員数

公民館名	寺 戸	物集女	森 本	鶏 冠 井	上 植 野	計
クラブ数	43	6	12	10	9	80
部 員 数	592	84	162	118	104	1,060

### (2) 学習発表会

公民館クラブ・サークルの1年間の学習成果発表

公民館名	実 施 日	展示・掲示発表 クラブ数	展示・掲示発表 出展者数	展示・掲示発表 出展品数
寺 戸	1月31日(土)・2月1日(日)	13	135人	330点
物 集 女	2月7日(土)・8日(日)	6	84人	31点
森 本	2月21日(土)・22日(日)	5	64人	87点
鶏 冠 井	2月14日(土)・15日(日)	10	47人	133点
上 植 野	2月21日(土)・22日(日)	4	33人	228点

## 3 地区公民館使用状況

(単位：回、人)

公民館名	寺 戸	物集女	森 本	鶏 冠 井	上 植 野	計
利用回数	1,640	515	483	333	322	3,293
利用人数	19,841	6,802	7,671	4,403	4,243	42,960

## 4 地区公民館等整備事業

向日市地区公民館空調設備整備 **(平成26年度主要事業)**

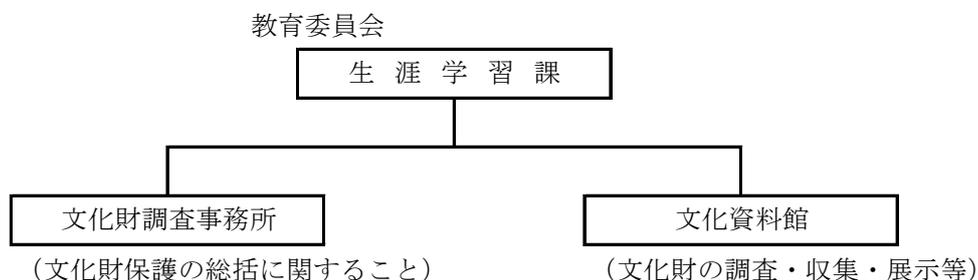
- (1) 工事期間 平成26年5月16日～平成26年6月20日
- (2) 工事費 9,515,880
- (3) 工事場所 物集女公民館・寺戸公民館・森本公民館・鶏冠井公民館・上植野公民館

10教育費 4社会教育費 4文化財保護費

②文化財保護事業費（文化財調査事務所）

市内の文化財を保護し、普及・活用を促進するため、次の事業を実施した。

1 文化財保護の体制



2 市域に所在する指定文化財等

平成27年3月31日現在

		有形文化財								無形文化財	民俗文化財		記念物			文化的景観	伝統的建造物群保存地区	保存技術	合計
		建造物		美術工芸品							有形	無形	史跡	名勝	天然記念物				
		件数	棟数	彫刻		絵画	古文書	考古資料	歴史資料										
				仏像	石造物														
国	指定	1	1	0	0	1	2	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	7
	登録	7	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
府	指定	2	3	0	0	0	0	4	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	8
	登録	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	選定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
市	指定	0	0	7	1	2	5	7	1	0	1	1	2	0	0	0	0	0	27
合計		11	12	7	1	3	7	12	1	0	1	2	5	0	0	1	0	0	51

3 有形文化財の保護

(1) 文化財火災予防運動（乙訓消防組合との共同事業）

平成27年1月23日～29日（平成27年1月26日は、「第61回文化財防火デー」）に次の運動を行った。

- ア 広報活動 広報紙による啓発と併せ、市庁舎及び社寺に看板設置
- イ 消防訓練 1月22日、南真経寺にて実施。参加者約10人
- ウ 立入検査 1月23日、指定文化財及び登録文化財の建造物に立ち入り、消防設備の点検及び意識高揚

(2) 有形文化財を活用した文化活動の振興を図るため、文化活動等への補助を行った。

国登録有形文化財 中小路家住宅 40,000円

(3) 向日市文化財保護事業補助金事業

民間所有の指定文化財及び登録文化財等の維持管理経費への補助を行った。

ア 向日神社本殿（国指定重要文化財）	防災設備維持管理・修理等	200,000円
イ 向日神社所蔵紙本著色節篤肖像1幅（美術工芸品）	文化財保存修理	343,000円
ウ 須田家住宅（府指定建造物）	防災設備維持管理等	24,000円
エ 南真経寺開山堂・本堂（府指定建造物）	防災設備維持管理等	19,000円

(4) 向日神社境内社の国登録有形文化財（建造物）への登録について

向日神社境内の、本殿（重要文化財）を除く社殿について、国登録有形文化財（建造物）への登録を申請（意見具申）し、国文化審議会から答申を得た。

ア 答 申 日 平成27年3月13日

イ 名称・員数 向日神社幣拝殿及び本殿覆屋ほか計13棟

ウ 答 申 理由 国土の歴史的景観に寄与するため

4 無形民俗文化財の保護と後継者育成に対し、補助を行った。

京都府指定無形民俗文化財 鶏冠井題目踊 35,000円

向日市指定無形民俗文化財 鶏冠井シャナンボウ 35,000円

5 記念物の保護

(1) 史跡長岡宮跡 大極殿を生かしたまちづくり事業（平成26年度主要事業）

平成26年は、長岡宮遷都1230年にあたり、住宅地の中に点在する史跡長岡宮跡を拡大し、「大極殿を生かしたまちづくり」を推進した。

ア 史跡長岡宮跡史跡等拡充・一体化〔史跡長岡宮跡史跡等買上事業〕

大極殿公園と北大極殿公園を一体的に整備し、朝堂院公園と連携した新たな活用を図るため、史跡長岡宮跡地区内における土地（下記(ア)）の公有化を図った。

(ア) 史跡長岡宮跡大極殿地区

向日市鶏冠井町大極殿55番2	177.68㎡
向日市鶏冠井町大極殿57番1	92.49㎡
向日市鶏冠井町大極殿74	20.56㎡
向日市鶏冠井町大極殿58	882.64㎡
向日市鶏冠井町大極殿58番1	75.05㎡
向日市鶏冠井町大極殿58番5	436.39㎡

(イ) 平成26年度の史跡買上面積は、1,684.81㎡である。

(ウ) 史跡長岡宮跡の史跡指定面積は、全体で14,275.72㎡、公有化率は83.83%になった。

イ 史跡長岡宮跡に関する情報発信の拡充

平成25年度に実施した長岡宮復元・体感事業を更に拡充した。

(ア) 長岡宮体感アプリケーション「AR長岡宮」の機能拡充

(イ) ペーパークラフトの作成

(2) 寺戸大塚古墳の国史跡指定について

第5次総合計画の「向日丘陵古墳群の整備計画の推進」に基づき、本市と京都市西京区にまたがる寺戸大塚古墳について京都市と共同で国史跡指定の申請(意見具申)を行い、平成27年3月10日付けで国史跡の指定を受けた。

ア 名称 寺戸大塚古墳  
 イ 指定年月日 平成27年3月10日  
 ウ 所在地 向日市寺戸町芝山2番3ほか  
 エ 指定面積 4,174.10㎡

史跡指定地一覧表

史跡長岡宮跡

(単位：㎡)

名称	地区	指定年月日	所在地	小字	史跡の所有形態							整備状況				
					国有地	府有地	市有地	公社等所有地	社寺所有地	私有地	その他	計	整備地	仮整備地	未整備地	計
史跡長岡宮跡	大小極殿地区	昭和39年4月27日	鶏冠井町	大極殿・萩所	0.00	2,510.61	557.22	0.00	0.00	0.00	0.00	3,067.83	3,067.83	0.00	0.00	3,067.83
	内裏内郭築地区	昭和48年4月23日		荒内	0.00	1,165.98	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,165.98	1,165.98	0.00	0.00	1,165.98
	築地地区	昭和56年9月8日		稲葉	323.96	0.00	633.70	0.00	0.00	0.00	0.00	957.66	957.66	0.00	0.00	957.66
	朝堂院西地区	平成4年5月6日		山畑	0.00	0.00	1,867.86	0.00	0.00	0.00	0.00	1,867.86	1,867.86	0.00	0.00	1,867.86
	宝幢地区	平成11年1月14日		萩所	0.00	0.00	577.74	0.00	0.00	328.95	0.00	906.69	0.00	741.74	164.95	906.69
	閤門地区	平成14年3月19日		萩所	0.00	0.00	769.84	0.00	0.00	0.00	0.00	769.84	0.00	0.00	769.84	769.84
	朝堂院西第四堂地区	平成14年9月20日		山畑	0.00	0.00	662.18	0.00	0.00	0.00	0.00	662.18	662.18	0.00	0.00	662.18
	閤門前庭・朝堂院南面回廊地区	平成18年7月28日	野上町植	萩所・山畑	0.00	0.00	1,213.87	0.00	0.00	572.79	0.00	1,786.66	922.34	0.00	864.32	1,786.66
	大極殿東面地区	平成22年2月22日		萩所	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	324.03	0.00	324.03	0.00	0.00	324.03	324.03
	大極殿西地区	平成26年3月18日	鶏冠井町	大極殿	0.00	0.00	1,684.81	0.00	0.00	1,082.18	0.00	2,766.99	0.00	0.00	2,766.99	2,766.99
計					323.96	3,676.59	7,967.22	0.00	0.00	2,307.95	0.00	14,275.72	8,643.85	741.74	4,890.13	14,275.72

史跡寺戸大塚古墳

(単位：㎡)

名称	地区	指定年月日	所在地	小字	史跡の所有形態							整備状況					
					国有地	府有地	市有地	公社等所有地	社寺所有地	私有地	その他	計	整備地	仮整備地	未整備地	計	
大塚跡古寺蹟戸	-	平成27年3月10日	寺戸町	芝山							2,740.10	1,434.00	4,174.10	0.00	0.00	4,174.10	4,174.10

(2) 史跡・遺跡等文化財用地の保存と維持管理

市内には国・府及び市指定史跡や森本遺跡など史跡に準ずる未指定の貴重な遺跡が存在する。

これらの遺跡6か所の保存・維持について、除草等が必要なものについて(公社)向日市シルバー人材センター等に委託し、各種の維持管理事業を実施した。

6 埋蔵文化財の保護

(1) 埋蔵文化財の届出審査等

周知の埋蔵文化財包蔵地内（遺跡内）の文化財保護法による届出・通知を審査し、その他各種の調査を実施した。

- ア 開発、まちづくり条例に係る文化財審査 57 件
- イ 建築確認申請に係る文化財審査 255 件
- ウ 届出書受理件数 179 件（遺跡内での個人・法人等が実施した土木工事件数）
- エ 通知書受理件数 20 件（遺跡内での公共機関が実施した土木工事件数）
- オ 発掘調査件数 13 件 1,545.85 ㎡  
（「平成26(2014)年度埋蔵文化財発掘調査地一覧表」参照）

カ 工事立会件数 168 件

※ オ、カの業務は、教育委員会の指導と委託により、（公財）向日市埋蔵文化財センターにおいて実施した。

(2) 埋蔵文化財の保存と整備（各種の調査、報告、広報、普及など）

埋蔵文化財の保存と各種の調査及び資料収集等を実施した。

- ア 国宝重要文化財等保存整備費補助金交付対象事業 18,900,000 円
- イ 向日市単独事業 2,160,000 円
- ウ 原因者負担金事業 15,504,525 円  
教育委員会の指導により、（公財）向日市埋蔵文化財センターが原因者から受託
- エ 平成26年度埋蔵文化財調査

(ア) 埋蔵文化財発掘調査地一覧表

平成26（2014）年度埋蔵文化財発掘調査地一覧表								
	遺跡名	調査回数	調査地	調査原因 (土地所有者等)	調査期間	面積 (㎡)	出土 遺物数 (箱)	備考
1	長岡宮跡	第501次	寺戸町小佃	向日市（範囲内容確認）	14.07.15～14.07.22	70.00	1	※
2	長岡宮跡	第502次	寺戸町小佃	法人開発	14.08.26～14.09.12	80.00	1	
3	長岡宮跡	第503次	鶏冠井町稲葉	法人開発	15.01.26～15.03.06	362.25	2	
4	長岡宮跡	第504次	上植野町南開	向日市（範囲内容確認）	15.02.03～15.02.06	8.00	1	※
5	長岡京跡	左京第570次	鶏冠井町西金村	法人開発	14.04.14～14.05.02	60.00	1	
6	長岡京跡	左京第573次	上植野町持丸	向日市（範囲内容確認）	14.08.04～14.08.06	22.40	1	
7	長岡京跡	左京第574次	鶏冠井町南七反田	向日市（範囲内容確認）	14.08.26～14.10.03	200.00	6	※
8	長岡京跡	左京第575次	上植野町妙峠	法人開発	14.11.10～14.12.05	176.00	15	
9	長岡京跡	左京第576次	森本町戌亥	向日市（範囲内容確認）	15.03.16～15.03.18	144.00	1	
10	長岡京跡	左京第577次	森本町高田	向日市（範囲内容確認）	15.02.06～15.03.13	150.00	3	※
11	長岡京跡 五塚原古	右京第1090次 第6次	寺戸町芝山 (五塚原古墳)	向日市（範囲内容確認）	14.08.04～14.10.31	109.00	1	※
12	長岡京跡	右京第1105次	上植野町吉備寺	向日市（範囲内容確認）	15.01.21～15.01.23	30.00	0	※
13	中海道遺跡	第69次	物集女町ラサン田	法人開発	14.10.01～14.10.31	134.20	6	
合計						1,545.85	39	
						一発掘調査あたりの平均	118.91	3.0

※：国庫補助対象事業

無印：民間開発等原因者負担金による事業(市公共事業を含む)

(イ) 発掘調査面積は、1件平均118.91㎡である。

(3) 報告書等刊行事業

『向日市埋蔵文化財調査報告書 第102集』 300冊〔埋蔵文化財発掘調査事業〕

(公財)向日市埋蔵文化財センターに委託等を行った発掘調査の概要報告書を刊行した。

(4) 出土遺物保存処理・維持管理事業、埋蔵文化財調査出土遺物整理分類事業

ア 長岡京跡ほか出土遺物保存処理事業

(ア) 目的 埋蔵文化財発掘調査により出土した青銅製品の変形や腐食を防ぎ、向日市文化資料館等で展示したり、活用できるよう遺物の化学的保存処理を実施した。

(イ) 点数 青銅製品 50点

(ウ) 委託先 (株)文化財サービス

(エ) 処理方法 樹脂含浸法

(オ) 委託料 498,960円

イ 出土遺物整理業務

(ア) 目的 文化財調査出土遺物を整理し、収蔵庫の管理をする。

(イ) 委託期間 平成26年6月16日～平成27年2月27日

(ウ) 業務内容 出土遺物のランク分け及び台帳・目録の作成等

(エ) 委託先 (株)文化財サービス

(オ) 委託料 432,000円

7 乙訓文化財事務連絡協議会

(1) 目的

乙訓2市1町の教育委員会、(公財)向日市埋蔵文化財センター、(公財)長岡京市埋蔵文化財センターの5機関で構成し、情報交換及び相互の連絡調整を図るものである。平成26年度は、長岡京市教育委員会が代表幹事を務めた。

(2) 協議会

情報交換、連絡調整及び「スライドでみる長岡京発掘60年」の準備のための協議会を3回実施した。

(3) 「スライドでみる長岡京発掘60年」

ア 開催日 平成27年3月1日(日)

イ 場所 長岡京市立中央公民館 3階市民ホール

ウ 内容

(ア) 特別講演『長岡京から平安京へー「平安」な都をつくった長岡十年ー』

(講師 京都産業大学名誉教授)

(イ) スライド報告会

- a 文化財保護と調査の歩み (講師 京都府教育委員会)
- b 長岡京と鴻臚館 (講師 龍谷大学特任教授)
- c 桓武天皇の宮殿と今 (講師 (公財) 向日市埋蔵文化財センター)
- d 都の台所・「市」を考える (講師 (公財) 長岡京市埋蔵文化財センター)
- e 京の南辺を行き交う人々 (講師 大山崎町教育委員会)

(ウ) トークセッション『長岡京発掘60年と今後の展望』

エ 参加者 250人

## 8 文化財の広報普及事業

### (1) 物集女車塚古墳の石室一般公開

ア 事業名 国宝重要文化財等保存整備費補助金  
史跡長岡宮跡・埋蔵文化財活用業務

イ 目的 平成6年度に整備工事を完了した物集女車塚古墳の石室を広く市民に公開し、古墳への理解と文化財保護意識の向上を図る。

ウ 開催日 平成26年5月26日(月)～6月1日(日)

エ 場所 物集女車塚古墳

オ 見学者 見学者465人 1日平均66人

カ その他 一般公開日以外も、見学を希望する団体には臨時に石室を公開して、説明を実施した。  
5団体 362人

番号	臨時公開日	団体名	見学者数
1	5月9日	第2向陽小学校	92人
2	5月13日	京都市立上里小学校	51
3	5月19日	第6向陽小学校	65
4	5月24日	京都橘大学	81
5	6月12日	第3向陽小学校	73
合計			362

### (2) 古代衣装の貸出

長岡京時代の衣装(雑色3セット及び女官2着)を朝堂院公園に常備し、来園者に貸し出すほか、イベントの際には、史跡案内員等がそれを着用し、史跡の解説等を行った。

(3) 資料の貸出等

本市所蔵の出土遺物や写真資料等を他機関へ貸し出すなど、文化財保護及び本市の文化財について広報普及を図った。

ア 貸出等

(8機関に123点の資料を貸出)

番号	機 関 名 等	点数	用 途
1	龍谷大学文学部	1	「いろはの医－祈りと医療の歴史」 出展
2	大阪歴史博物館	4	常設展示「難波宮の時代」 出展
3	大阪府立近つ飛鳥博物館	2	「秋季特別展」 出展
4	京都府立山城郷土資料館	3	企画展「山城の中世城館を掘る」 出展
		33	常設展示「南山城の歴史と文化」 出展
5	京都市考古資料館	9	企画展「ここまでわかる！考古学」 出展
6	長岡京市立中山修一記念館	4	「長岡京発掘60年特別企画展」 出展
7	向日市文化資料館	39	開館30周年リフレッシュオープン記念常設展示
8	(公財)向日市埋蔵文化財センター	16	小学校への出張講座に使用
		120	「調査研究成果展」 出展
		104	設立30周年記念事業「長岡京墨書土器集成」 作成
		12	公民館講座教材
計		123	

イ 写真資料提供、掲載等

(4機関に4点を提供)

番号	機 関 名 等	点数	用 途
1	法人	1	「古墳の地図帳」 掲載
2	個人	1	「封印された叡智の回復」 掲載
3	愛媛県歴史文化博物館	1	特別展図録「弘法大師空海」 掲載
4	城陽市教育委員会	1	特別展「芝ヶ原古墳と卑弥呼の時代」 パネル展示及び図録掲載
計		4	

ウ 資料見学等

(6機関に1,437点の資料を提供)

番号	機関名等	点数	用途
1	九州大学アジア太平洋未来研究センター	1,347	調査研究
2	千葉大学文学部	8	調査研究
3	近畿大学文学部	1	調査研究
4	龍谷大学文学部	33	調査研究
5	奈良大学文学部	14	調査研究
6	京都市考古資料館	7	企画展「ここまでわかる！考古学」展示希望資料調査
計		1,437	

(4) 文化財の普及・啓発

ア 事業名 国宝重要文化財等保存整備費補助金

史跡長岡京跡・埋蔵文化財活用業務

イ 目的 長岡宮発掘60年を迎え、古代の都長岡京がなぜ向日市を中心とする乙訓の地につくられたのか、前後の都を訪ね、その成立の背景を考える。

ウ 業務 (公財)向日市埋蔵文化財センターに委託

エ 内容

(ア) 史跡長岡宮跡：朝堂院公園地区

文化財案内員を配置、史跡の管理、説明等を行った。(案内員5人)

(案内員が説明した人数)

月	稼働日数	利用者数	1日平均	月	稼働日数	利用者数	1日平均
4月	30日	502人	16.73人	10月	31日	617人	19.90人
5月	31日	917人	29.58人	11月	30日	1,016人	33.87人
6月	30日	776人	25.87人	12月	26日	273人	10.50人
7月	31日	378人	12.19人	1月	27日	208人	7.70人
8月	25日	220人	8.80人	2月	28日	412人	14.71人
9月	30日	345人	11.50人	3月	31日	981人	31.65人
計				350日 6,645人 18.99人			

平成22年度 3,702人

平成23年度 6,691人

平成24年度 5,857人

平成25年度 6,016人

平成26年度 6,645人

累計 28,911人

## (イ) 市民考古学講座「王都に学ぶ」

テーマ	開催日 開催地等	内 容	参加者
1 「長岡・平安二都の霊峰に登って学ぼう～ ワイドビュー比叡山～」 (講師 向日市埋蔵文化財センター)	平成26年6月8日(日) 比叡山	見学会	14人
2 「平安宮ひとめぐり～王宮の四周と神泉苑 ～」 (講師 向日市埋蔵文化財センター)	平成26年7月6日(日) 京都市内	見学会	25
3 「平城京を歩く～羅成門から大極殿へ～」 (講師 向日市埋蔵文化財センター)	平成26年9月21日(日) 奈良県内	見学会	19
4 「藤原京から平城京へ～王都刷新の『下ッ 道』をはかろう～」 (講師 向日市埋蔵文化財センター)	平成26年10月19日(日) 奈良県内	見学会	19
5 「王都誕生前夜～倭王宮から倭京へ～」 (講師 向日市埋蔵文化財センター)	平成26年11月2日(日) 奈良県内	見学会	25
6 「桓武天皇の実像と長岡遷都」 (講師 関西大学教授)	平成26年11月2日(日) 向日市文化資料館	講演会	140
計			242

## (ウ) 長岡宮発掘60周年記念連続講座

テーマ	開催日 開催地等	内 容	参加者
1 「継体天皇の王宮をめぐる～淀川水系と 倭王権～」 (講師 神戸大学准教授)	平成27年1月11日(日) 向日市民会館第1会議室	講演会	134人
2 「飛鳥諸都と藤原京」 (講師 三重大学教授)	平成27年1月25日(日) 向日市民会館第1会議室	講演会	98
3 「平城京の構造」 (講師 大谷大学准教授)	平成27年2月8日(日) 向日市民会館第1会議室	講演会	111
4 「紫香楽宮とその時代」 (講師 大阪市立大学名誉教授)	平成27年2月21日(土) 向日市民会館第1会議室	講演会	118
5 「国家形成と都市」 (講師 明治大学教授)	平成27年3月7日(土) 向日市民会館第1会議室	講演会	88
6 「複都難波の歴史的意義」 (講師 大阪文化財研究所職員)	平成27年3月22日(日) 向日市民会館第1会議室	講演会	98
計			647

9 文化財保護団体の育成

市内に所在する文化財保護団体の育成のため、その活動費の一部を補助した。

各種文化財保護団体補助

ア	大極殿遺跡保存協賛会	40,000円
イ	森本遺跡保存会	19,000円
ウ	物集女城を考える会	19,000円

10 教育費 4 社会教育費 5 留守家庭児童会育成費

① 留守家庭児童会育成費（生涯学習課）

1 留守家庭児童会の入会児童数

（単位：人）

留守家庭児童会	児童数（5月1日現在）									
	26年度						25年度	24年度	23年度	22年度
	1年	2年	3年	4年	5・6年	合計				
第1	28	33	15	21	0	97	86	79	89	97
第2	33	18	20	13	0	84	84	76	76	64
第3	14	20	15	9	0	58	67	63	53	50
第4	30	25	28	11	0	94	90	93	99	95
第5	34	23	11	9	1	78	86	101	107	111
第6	17	8	7	9	1	42	41	40	42	40
合計	156	127	96	72	2	453	454	452	466	457

留守家庭児童会保護者協力金調定額（現年度分）	平成26年度 28,667,300円	平成25年度 26,301,400円	平成24年度 26,463,100円	平成23年度 26,808,000円
------------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------

留守家庭児童会	指導員・嘱託指導員数	アルバイト数（加配）	施設	
第1	3人	3人	鉄骨造	297.00㎡
第2	3	4	〃	160.58
第3	3	3	〃	167.59
第4	3	3	〃	200.81
第5	4	6	〃	287.67
第6	3	1	〃	106.00
合計	19	20		

（平成26年5月1日現在）

## 2 留守家庭児童会指導員研修会

留守家庭児童会指導員の資質向上を図るため、実技を含めた研修会を実施した。

実施日	研修内容	活動場所
6月24日	障がいのある児童の育成について	向日が丘支援学校
11月5日	「早寝・早起き・朝ごはん」のススメ ～食が育むところと体	市民会館
2月25日	消防訓練	第6留守家庭児童会
3月17日	メンタルヘルス研修	市民会館

## 3 留守家庭児童会早朝開所（平成26年度主要事業）

児童が安心・安全に過ごすことができ、保護者も安心して就労することができるよう、夏休み期間中に加え、冬休み・春休み期間（土曜日を除く。）及び学校行事の振替日についても、午前8時から利用できる早朝開所を実施した。

## 10 教育費 4 社会教育費 6 図書館費

### ② 図書館管理運営費（図書館）

#### 1 資料受入れ・廃棄状況

##### (1) 図書・聴覚資料

（単位：冊、点）

	一般図書	児童図書	C	D	カセット	レコード	合計
購入	3,231	1,996		61	0	0	5,288
寄贈	348	55		2	0	0	405
その他	52	30		1	0	0	83
廃棄	515	334		7	3	0	859
合計	3,116	1,747		57	△3	0	4,917

##### (2) その他の資料

	雑誌（種）	雑誌（冊）	新聞（種）
購入	67	930	8
寄贈	2	15	2
合計	69	945	10

## 2 資料所蔵状況

### (1) 図書

(単位：冊)

	一般図書	児童図書	合計
総記	3,904	429	4,333
哲学・宗教	3,866	222	4,088
歴史・地理	12,446	1,753	14,199
社会科学	18,396	1,281	19,677
自然科学	7,576	3,260	10,836
技術・家政学	8,826	1,219	10,045
産 業	3,332	641	3,973
芸術・スポーツ	9,908	1,357	11,265
言語	1,974	396	2,370
文学	18,587	17,067	35,654
近代小説	26,647		26,647
外国の本	599	129	728
絵 本		17,681	17,681
紙 芝 居		1,352	1,352
長岡宮跡関係	117		117
向日市関連	211	42	253
ヤングアダルト	626	666	1,292
合 計	117,015	47,495	164,510

### (2) 聴覚資料

(単位：点)

資料名	所蔵数
C D	4,324
カセットテープ	1,217
レ コ ー ド	18
合 計	5,559

## 3 図書館資料の充実（図書館開館30周年記念事業・平成26年度主要事業）

- |                              |           |         |
|------------------------------|-----------|---------|
| (1) 学校支援用図書の整備               | 8テーマ各1セット | 合計259冊  |
| (2) 遷都1230年記念・長岡宮跡関係資料コーナー設置 |           | 117冊    |
| (3) たけ（向日市関連図書）コーナーの充実       |           | 253冊    |
| (4) ヤングアダルトコーナーの設置           |           | 1,292冊  |
| (5) 雑誌購入タイトルの拡大              |           | 全67タイトル |

#### 4 図書館運営状況

##### (1) 貸出資料数

(単位：冊、点、日)

合計	一般図書	児童図書	雑誌	聴覚資料	他館借用資料	開館日数	平均		
							1日当たり	土日	祝日
319,046	160,786	129,024	10,526	17,515	1,195	272	1,173	1,569	1,164

##### (2) 貸出者数

(単位：人、日)

合計	一般	児童	開館日数	平均		
				1日当たり	土日	祝日
85,766	72,574	13,192	272	315	398	291

##### (3) 各種サービス

資料の貸出しのほか、以下のサービスを行った。

- ア レファレンス 122件
- イ コピー 5,320枚（うちカラー131枚）
- ウ 予約 20,008件
- エ 他館との資料の相互貸借 貸出し 742件 借用 1,445件
- オ 障がい者サービス ライトハウスからカセットテープを借用し提供 171巻  
自宅配本 37回 216点
- カ 外部データベース・インターネット 利用件数 1,189件

##### (4) インターネットホームページの運営・管理

- ア 図書館資料の検索
- イ 図書館利用案内と各種お知らせの掲載
- ウ インターネット予約（インターネット予約件数 年間12,697件）
- エ 貸出期間の延長
- オ 「京都府図書館総合目録ネットワーク」の横断検索に対応

#### 5 読書環境のリフレッシュ（図書館開館30周年記念事業・平成26年度主要事業）

エレベーターの安全性、利便性の向上と、児童図書室、雑誌コーナーの環境を改善を行った。

期間 2月16日～26日（臨時休館）

##### (1) エレベーターリニューアル

巻上機、表示器具、内装などの更新と地震・停電時の着床機能の追加

##### (2) 書架配置換え

テーマ書架など本棚の増設、利用者の動線の改善

#### 6 施設の維持管理等

通常の管理のほかに、電動集密書架などの施設・設備を修繕をした。

7 ボランティア活動

- (1) アベリアクラブ 20人  
 活動 本の修理 延べ 482人、1,968冊を修理
- (2) きっず・らいぶらりー 19人  
 活動 おはなしひろば 8回開催 参加人数 子供 164人 大人 137人  
 打ち合わせ・リハーサル等延べ活動人数 250人
- (3) 大人の朗読会ボランティア 7人  
 4回開催 参加人数 54人

③ 読書推進事業費 (図書館)

事業名・テーマ	開催日	参加人数	内容
渡邊武コレクション 《常設展示》	平成26年4月～ 平成27年3月	来館者	寄贈を受けた「渡邊武コレクション」を広く市民に紹介するため図書館1階カウンター横の展示ケースにおいて展示した。
〈おはなし会 プラスコンサート〉			
『なつやすみ おはなし会』	平成26年 7月21日 (延べ2回)	104人	ストーリーテリング(素ばなし)、絵本によるお話、紙芝居、CDによるクラシック音楽の紹介等を職員が行った。 《対象》4歳～小学生
『クリスマス おはなし会』	平成26年 12月23日 (延べ2回)	50人	
『はるやすみ おはなし会』	平成27年 3月25日 (延べ2回)	59人	
おはなしひろば	毎月第3土曜日 (7・8・12・3月を除く。)8回	301人	親と子どものふれあい、児童の読書推進を目的に、図書館ボランティアが開催した。
大人の朗読会	平成26年6月29日 9月23日 1月18日 平成27年3月17日	54人	大人の朗読会ボランティアグループによる名作の朗読会を実施した。
体験学習・施設見学	平成26年4月～ 平成27年3月	体験1校 見学 4校4回 1園1回	市内の中学校2年生(4日間)の体験学習及び市内小学校、幼稚園の見学を受け入れた。

書庫に入れるDay ー書庫の中にも本が いっぱいー	平成26年5月5日	13人	15歳以上の市民を対象として、普段入ることのできない図書館の書庫を一般公開した。
図書館ボランティア 講習会	平成26年6月18日	10人	図書館で「おはなし会」を行うボランティアの技能向上のための講習会を実施した。
図書館リサイクル・デー	平成26年6月26日	118人	保存年限の経過した雑誌、図書を、資源の有効活用を目的として、市民に無償で譲渡した(880冊)。この事業は環境月間事業の一環として実施した。
図書館 おはなし会ボランティア 養成講座	平成26年9月5日 9月12日 9月20日	12人	図書館で活躍いただける新たなおはなし会ボランティアを募集し、最初に必要な技術を身につけてもらうことを目的に実施した。受講者のうち6人がボランティア登録を行い活動を開始した。
第13回小中学生読書感想 文コンクール	募集期間 平成26年9月10日 ～28日 入賞者表彰式 平成27年1月10日	205編	市内の小・中学生を対象に読書感想文を公募した。 その中から優秀作品を選考し表彰式を実施するとともに入賞作品集を発行した。
文化資料館・図書館開館 30周年記念展示 特別展「昭和の向日町と 文人」 (図書館開館30周年記念 事業・平成26年度主要事 業)	平成26年11月11日 ～12月14日	1,278人	30周年を迎えた文化資料館との共同事業として、昭和前期の向日町に新しい鉄道の開通によってもたらされたモダンな生活文化と人々の交流をテーマに取り上げ、美術作品や歴史資料、写真を展示・紹介した。
文学講座 120分de解き明かす 「近代の文豪・森鷗外 現代小説『大発見』に迫 る」	平成27年 3月19日・26日	84人	近代の文豪シリーズ第2弾として森鷗外にスポットを当てた。 鷗外の生き方、ライフスタイル、思想、取り巻く人々などから魅力ある人物像を発見することにより、鷗外作品の奥深さを学んだ。

## 10教育費 4社会教育費 7資料館費

### ② 資料館運営費 (文化資料館)

#### 1 入館者の状況

- (1) 入館者数 11,508人
- (2) 開館日数 257日
- (3) 1日平均入館者数 45人
- (4) 団体見学 46団体 (20人以上の団体のみ)

#### 2 施設の維持管理

通常の管理のほかに、空調設備(屋上冷却機ポンプ)緊急修繕など、6件の施設・設備を修繕した。

### 3 文化資料館リフレッシュ事業（文化資料館開館30周年記念事業・平成26年度主要事業）

利用者の利便性及びイメージ向上を図るため、開館後初めての大きな改修を行った。

- (1) 期間 9月29日～11月10日（臨時休館）
- (2) 内容 玄関扉・ホールをイラストで装飾  
ベンチ・手すり設置  
館内照明を美術館・博物館用LEDに更新  
展示ケースの高さ、解説パネルの改善  
リフレッシュオープン式典（11/11実施）  
史料収蔵庫の天井・壁面に調湿材施工、収蔵棚設置  
図書資料室・物入の収納棚を入れ替え・増設

### ③ 文化活動推進事業費（文化資料館）

#### 1 事業

事業名・テーマ	開催日時	参加人数	内容
ボランティアスタッフ養成講座	① 4月17日(木) 午前10時30分～正午 ② 4月20日(日) 午後1時30分～午後3時	29人	開館30周年記念イベントのボランティアスタッフを養成するため、長岡京時代の衣裳再現などをテーマに学習した。
『国際博物館の日』記念事業 「資料館内を電車が走る！Part 6」	5月3日(祝)～6日(振休) 午前10時～正午 午後1時～午後3時	790人	市民活動グループの模型制作工房が制作した「昭和35年(1960)頃の国鉄向日町駅と駅前町並み模型」に、鉄道模型のレールを連結し、昭和35年当時の向日町駅に電車が走る風景を再現した。
夏休み子ども歴史教室「兜(かぶと)をつくろう！」	7月25日(金)・26日(土) 午後1時30分～午後4時	25人	展示「太閤秀吉と向日町」と関連づけ、市内の小中学生を対象に、戦国期の西岡衆の歴史を学ぶ目的で、硬質の紙でオリジナルの兜を製作した。
日曜談話会	① 8月24日(日) ② 12月21日(日) ③ 2月22日(日) 全て午後2時～午後4時	① 2人 ② 26人 ③ 13人	職員が展示準備や資料整理の中で調べた内容を報告し、参加者と語り合う催し ①「明治の戦争と向日町」 (くらしのなかの戦争展関連) ②「長岡宮都の探究」 (長岡宮発掘展関連) ③「長岡京遷都について」
西国街道リレーウォーク 「いざ、都から西国へ！桂川を渡り乙訓へ入る」	9月20日(土) 午前9時～午後0時30分	29人	府県の境を越えて西国街道沿いの博物館・資料館が連携して実施するリレーウォーク全8回の第1回として開催した。(東寺・南大門前～文化資料館)
特別展関連 記念講演会 「向日町と昭和初期の文化」	11月29日(土) 午後2時～午後4時	84人	昭和前期の向日町で、生活の中に美を取り入れ、幅広く人々と交流した河合卯之助や寿岳文章・しづ夫妻、渡邊武、笹部新太郎らについて、作品や業績を通して学んだ。

長岡宮発掘60周年記念展示関連行事 ウォーク&ワーク ショップ	1月11日(日) ウォーク： 午前11時 ～午後0時30分 ワークショップ： 午後2時 ～午後3時30分	ウォーク： 26人 ワークショップ： 9人	文化資料館ボランティアの会主催で実施した。 ウォーク：「初期の調査の足跡を訪ねて」 (朝堂院跡→大極殿跡→内裏跡→築地跡→阪急西向日駅周辺) ワークショップ：「ミニチュア瓦のマグネットを作ろう！」
史跡めぐり 「泉州・堺の歴史をたずねて」	3月22日(日) 午前8時30分 ～午後6時	45人	古墳が多く、数々の文化人が活躍したという点で、本市と共通点のある大阪府堺市を訪れた。 (堺市役所21階展望ホール→さかい利晶の杜→堺市博物館→日本庭園→大仙陵古墳)

## 2 古代衣裳ファッションショー（文化資料館リフレッシュオープン記念イベント）

### (1) 実施内容

常設展示室内にて、ボランティア製作の古代衣裳を着用したファッションショーを行った。向日市まつり大極殿祭衣裳行列(京都乙訓ふるさと歴史研究会実施)と連携した企画であり、ショーの企画・構成・照明などを含めて、30周年イベントボランティアと協働し、府立向陽高等学校生徒有志の参加も得て実施した。

(2) 開催日時 11月15日(土) 午後2時～午後3時

(3) 入場者数 85人

## 3 むこうまち歴史サークルの育成

文化資料館を拠点とする自主学習サークルとして、テーマごとに班を編成し、各班ごとに毎月2回の学習活動を支援・育成した。サークル全体での合同研修会を実施し、展示活動も行った。

(登録者 55人)

- ・ 4月26日(土)：年次総会
- ・ 5月31日(土)：合同研修会・宇治川河畔散策
- ・ 7月6日(日)～27日(日)：京都乙訓ふるさと歴史研究会との共催展「太閤秀吉と向日町」
- ・ 8月30日(土)：合同研修会・講演会「乙訓の古山陰道」
- ・ 1月31日(土)：合同研修会・講演会「鶏冠井を学ぶ勉強会」

1班 古代の日本を学ぶ(資料：『日本の歴史を読みなおす(全)』)

2班 乙訓地域に残る石造物を訪ねる(乙訓地域の寺社フィールドワーク、記念碑・道標調べ)

3班 乙訓の史跡を訪ねる(未刊乙訓郡史の寺院・芸術・古蹟の原稿を読む)

4班 江戸時代の古文書を読む(資料：愛宕社尾崎家出張所歳中日誌)

#### 4 文化資料館ボランティアの会の育成

常設展示案内を中心に来館者に対応するガイド班と、収蔵資料の整理などに取り組む資料整理・展示班にわかれて活動するボランティアの会の育成・支援を行った。（登録者20人）

##### 活動内容

- ・団体見学の案内等 49件 ・月例会・研修会 11回 ・展示事業の協力 7件
- ・夏休み子ども歴史教室準備・作業補助3日間 ・資料整理事業 随時 ・土曜日の案内延べ 2,738人

#### 5 博物館実習生の受入

地域の歴史や文化財に関心を持ち、主体的に関わろうとする市民を育成する目的で、当館での博物館実習を希望する市内・近隣地域居住の大学生7人を受け入れ、展示、収蔵資料の整理・管理などの実務を指導した。

### ④ 調査収集展示事業費（文化資料館）

#### 1 調査収集

- (1) 展示のための資料調査、収集、研究
- (2) 普及活動（歴史教室・日曜談話会など）のための調査、収集、研究
- (3) 乙訓の歴史・文化に関する資料調査、収集、研究
- (4) 図書の収集整理 資料館活動に関する参考図書の収集整理  
（平成26年度受領図書 225機関・個人5人 計587冊）

#### 2 資料の公開

- |                  |     |
|------------------|-----|
| (1) 収蔵資料貸出       | 9件  |
| (2) 写真・模型等二次資料貸出 | 38件 |
| (3) 資料写真撮影・複写    | 51件 |
| (4) 考古資料閲覧       | 2件  |
| (5) 古文書閲覧        | 7件  |
| (6) 民具閲覧         | 2件  |
| (7) 書籍閲覧         | 3件  |

#### 3 常設展・ラウンジ展示コーナー

- (1) 常設展示の点検・清掃・補修
- (2) 常設展示の一部リニューアル

リフレッシュオープンにあわせて常設展示品の一部の展示替えを行った。

また、向日市埋蔵文化財調査事務所所蔵・保管の資料12件39点を、リフレッシュ記念として11/11～1/25の期間、展示した。

(3) ラウンジ展示コーナーの展示

ラウンジにおいて、館収蔵品・寄託品を中心にテーマ展を実施した。

タイトル	展示期間
「むこうし・おとくにを描いた水彩画」	① 4月2日(水)～5月25日(日) ② 8月6日(水)～9月7日(日) ③ 9月9日(火)～9月28日(日)
「寺戸の宮座とネンド」	4月2日(水)～5月25日(日)
「夏休み子ども歴史教室作品展」	7月27日(日)～8月17日(日)
「くらしのなかの戦争展」	8月9日(土)～9月7日(日)
「くらしの道具展」	1月30日(金)～3月22日(日)
「ひな人形展」※「くらしの道具展」に併催	2月26日(木)～3月29日(日)

4 文化資料館・図書館開館30周年記念展示「昭和の向日町と文人」(文化資料館開館30周年記念事業・平成26年度主要事業)

(1) 実施内容

30周年を迎えた図書館との共同事業として、昭和前期の向日町に新しい鉄道の開通によってもたらされたモダンな生活文化と人々の交流をテーマに取り上げ、美術作品や歴史資料、写真を展示・紹介した。

(2) 開催期間 11月11日(火)～12月14日(日)

(3) 入館者数 1,278人

5 長岡宮発掘60周年記念展示「長岡宮発掘」(文化資料館開館30周年記念事業・平成26年度主要事業)

(1) 実施内容

昭和29年(1954)の年末に阪急西向日町駅の北側で、長岡京跡の発掘調査が始まってから60年目となることを記念して、昭和30年代から40年代にかけて大極殿跡など、都の中心部の発掘を推進した人々が残した写真や記録を展示した。

(2) 開催期間 12月20日(土)～1月25日(日)

(3) 入館者数 689人

6 市内民家公開展示協力事業

上植野・中小路家住宅をはじめ、市内の歴史的民家を保存・活用する市民団体の活動に、資料の貸し出しや展示作業について協力した。市内の各民家・商店などが開催の「西国街道ひな人形めぐり」には、当館も会場の一つとなり実施に協力した。

展示事業

開催日	場所	内容
2月18日(水)～3月8日(日)	中小路家住宅	ひな人形の展示
2月28日(土)～3月4日(水)	富永屋	ひな人形の展示

7 緊急雇用創出事業(地域歴史資料研究人材育成事業)

常設展示資料や収蔵資料の確認・整理作業を行い、今後の活用に備え向日市内の発掘調査報告書をもとに主な出土品の資料目録を作成し、作業の中で地域歴史資料を取り扱う人材を育成する業務を、(公財)向日市埋蔵文化財センターに委託して実施した。

10 教育費 4 社会教育費 8 天文館費

② 天文館管理運営費(天文館)

1 プラネタリウム関係

(1) 一般投影	「たいようくんとおつきちゃん」	平成26年4月1日～平成27年3月31日
	「THE MOON 月のふしぎ」	平成26年4月1日～平成27年3月31日
	「Wonders of the Universe」	平成26年4月1日～平成27年3月31日
	「宇宙～その大きさを感じてみよう」	平成26年4月1日～平成27年3月31日
	「流れ星をおいかけて」	平成26年4月1日～平成27年3月31日
	「かぐやとKAGUYA」	平成26年4月1日～平成27年3月31日

(2) 団体予約投影

幼児・小学生低学年番組	「たいようくんとおつきちゃん」	平成26年4月1日～平成27年3月31日
小学生高学年番組	「THE MOON 月のふしぎ」	平成26年4月1日～平成27年3月31日
中学生・高校生番組	「宇宙～その大きさを感じてみよう」	平成26年4月1日～平成27年3月31日
一般番組	「宇宙はノンストップ」	平成26年4月1日～平成27年3月31日
一般番組	「Wonders of the Universe」	平成26年4月1日～平成27年3月31日
一般番組	「流れ星をおいかけて」	平成26年4月1日～平成27年3月31日
一般番組	「かぐやとKAGUYA」	平成26年4月1日～平成27年3月31日

ア 総入館者数及び開館日数

	観覧者数(予約及び一般投影)					ロビー 展示のみ 入館者	入館者 総数	開館 日数
	投影回数	大人	小中学生	幼児	観覧者計			
計	560回	2,138人	1,317人	2,907人	6,362人	1,701人	8,063人	246日

イ 団体予約学習投影

	投影 日数	投影 回数	市内	市外	観覧料		観覧者数			
					有料	免除	大人	小中学生	幼児	合計
計	43日	73回	17件	60件	10件	66件	395人	594人	2,263人	3,252人

ウ 一般投影

(単位：人)

	投影 日数	投影 回数	観覧者数（予約及び一般投影）			
			大人	小中学生	幼児	合計
計	169日	487回	1,743人	723人	644人	3,110人

(3) 特別企画

ア セタコンサート

日 時 平成26年8月2日（土） 午後4時～5時  
 内 容 オカリナの生演奏と今夜の星空解説のコラボレーション  
 出 演 スカイノートのみなさん他  
 入場者数 62人

イ 秋の特別投影

日 時 平成26年10月25日（土）  
 1回目 午後2時～2時45分、2回目 午後3時15分～4時  
 講 師 日下 熊三さん  
 内 容 秋の星空案内と講師自作のこぎつねチロンの創作物語とのコラボレーション  
 申込者数 98人  
 入場者数 1回目 51人、2回目 40人

ウ クリスマスコンサート

日 時 平成26年12月20日（土） 午後4時～5時  
 内 容 アコーディオン・ギター・ピアノによる生演奏と歌、及び今夜の星空解説  
 出 演 U-fullのみなさん他  
 入場者数 69人

2 天体観望会関係

(1) 定例天体観望会

目 的 星空解説や星座等の観望を通して天体への関心を深めてもらうことを目的に開催  
 開 催 日 毎月第2土曜日 午後7時～午後9時  
 開催回数 11回（8月は台風11号のため中止）  
 天体観測・星空解説ともに開催 8回  
 星空解説のみ開催 3回  
 申込人数 503人（市内： 183人、市外： 320人）  
 参加人数 311人（市内： 119人、市外： 192人）

## (2) 特別天体観望会

### ア スターウォッチング in 朝堂院

目 的 野外観望会を通して天体への関心を深めることを目的に開催  
日 時 平成26年5月31日（土） 午後7時30分～午後8時30分  
会 場 朝堂院跡  
内 容 望遠鏡や双眼鏡を使い、月や惑星、春の星座等を観望  
参加人数 180人

### イ 昼の金星観望会

目 的 月と同様に満ち欠けする金星を観望することにより、宇宙への興味と科学に対する関心を深めることを目的に開催  
日 時 1回目 平成26年4月2日（水）～6日（日）、2回目 5月1日（水）～5日（日）  
午前10時～午前11時30分  
会 場 天体観測室  
内 容 反射望遠鏡・屈折望遠鏡等で観望  
参加人数 1回目 12人、2回目 85人

### ウ 夏休み親子天体観望会

目 的 夏休みに、小学生とその家族が天体観望会に参加し、天体に関心を深めることを目的に開催  
日 時 平成26年7月26日（土） 午後7時30分～8時30分  
会 場 天体観測室及び星見台  
内 容 反射望遠鏡・屈折望遠鏡等で観望  
参加人数 50人（申込み者数93人のため抽選）

### エ 皆既月食特別観望会

目 的 中秋の名月を、望遠鏡や双眼鏡で自由に観望し、天体に関心を深めることを目的に開催  
日 時 平成26年10月8日（水） 午後6時～9時30分  
会 場 天体観測室及びプラネタリウム室  
内 容 反射望遠鏡・屈折望遠鏡・双眼鏡で観望、プラネタリウム室のスクリーンにライブ中継  
参加人数 275人

### オ 太陽肉眼黒点特別観望会

目 的 突発的に現れた肉眼サイズの黒点を自由に観望し、天体に関心を深めることを目的に開催  
日 時 平成26年10月25日（土）・26日（日）・1月22日（土） 午前11時～12時  
会 場 星見台及び周辺  
内 容 ソーラースコープ及び日食グラス等で観望  
参加人数 156人

### 3 講座・講演会関係

#### (1) 一般向き天文学講座（5講シリーズ）

第1講講座	「ブラック・ホールとは」
日 時	平成26年6月29日（日）午後4時～5時
会 場	天文館プラネタリウム室
講 師	アストロ・アカデミア講師
入場者数	80人
第2講講座	「月の不思議と皆既月食」
日 時	平成26年9月22日（日）午後4時～5時
会 場	天文館プラネタリウム室
講 師	京都産業大学教授（神山天文台台長）
入場者数	45人
第3講講座	「再び小惑星へ！はやぶさ2の挑戦」
日 時	平成26年11月30日（日）午後4時～5時
会 場	天文館プラネタリウム室
講 師	アストロ・アカデミア講師
入場者数	51人
第4講講座	「宇宙での元素合成の話」
日 時	平成27年1月25日（日）午後4時～5時
会 場	天文館プラネタリウム室
講 師	アストロ・アカデミア講師
入場者数	38人
第5講講座	「第二の地球をさがして」
日 時	平成27年2月22日（日）午後4時～5時
会 場	天文館プラネタリウム室
講 師	宇宙航空研究開発機構（JAXA）助教
入場者数	54人

#### (2) 春休み特別天文講演会

日 時	平成27年3月29日（日）午後4時～5時
会 場	天文館プラネタリウム室
内 容	「太陽と向日市」
講 師	アストロ・アカデミア講師他
入場者数	29人

### (3) 夏休み天文実験講座

日 時	平成26年 8月 6日 (水)・7日 (木)、8月20日 (水)・21日 (木) 午前10時～12時
会 場	プラネタリウム室及び天文館ロビー
内 容	6日 「望遠鏡を作ろう」 7日 「月の満ち欠け模型を作ろう」 20日 「望遠鏡を作ろう」 21日 「じぶん色の☆を作ろう」
講 師	アストロ・アカデミア講師他
参加対象	6日・7日 小学4年生～6年生 20日・21日 一般 プラネタリウム室及び天文館ロビー
参加人数	78人

## 4 天文教室関係

### (1) キッズプラネット2014 こども天文教室

日 時	平成26年 7月23日 (水)～25日 (金) 午前11時～12時
会 場	プラネタリウム室
内 容	実際の夜空ではなかなか星座をたどることが難しいので、プラネタリウム室で満天の星空のもと、星座板を使いながら季節の星座を紹介
講 師	向日市天文館職員
参加対象	小学4年生以上とその保護者(子どものみ参加も可)
参加人数	27人(各回定員10人)

### (2) 一般向き天文教室

ア 日 時	平成27年 1月17日 (土) 午後 3時30分～4時15分
会 場	プラネタリウム室
内 容	実際の夜空ではなかなか星座をたどることが難しいので、プラネタリウム室で満天の星空のもと、星座板を使いながら季節の星座を紹介
講 師	向日市天文館職員
参加対象	一般(小学3年生以下は保護者同伴)
参加人数	10人
イ 日 時	平成27年 2月 8日 (日) 午前10時～12時 午後 1時30分～3時30分
会 場	天文館会議室
内 容	「望遠鏡を作ろう」
講 師	向日市天文館職員
参加対象	一般(小学3年生以下は保護者同伴)
参加人数	21人

5 天文館有識者の会関係

(1) 「向日市天文館有識者の会議」を開催

日 時 平成26年 9月28日（日） 午後2時～3時  
 会 場 天文館会議室  
 内 容 天文館の平成26年度上半期の事業執行状況報告他  
 参加人数 天文館有識者の会7人と事務局

10 教育費 5 保健体育費 1 保健体育総務費

② スポーツ健康増進事業費（生涯学習課）

市民の健康の保持・増進とコミュニケーション形成に寄与するため、市民の誰もが、いつでも、どこでもスポーツ活動を行える生涯スポーツの普及、条件整備に努めた。

また、生涯スポーツを振興する上で、指導的役割を担うスポーツ推進委員の資質向上のため、研修機会の拡充に努めた。

（主な事業内容）

- 第33回市民総合体育大会（5月25日～7月6日）
- スポーツ交流フェア（10月13日）
- D oスポーツ i n向日（11月16日）
- 地区社会体育振興会等への支援
- ワイワイスポーツクラブへの支援

1 スポーツ推進委員 13人（男7人、女6人） ※平成26年4月1日現在

- (1) スポーツ推進委員協議会定例会を毎月第1木曜日に開催した。
- (2) スポーツ推進委員協議会において毎月1回実技研修を開催した。
- (3) 主に教育委員会、スポーツ文化協会、ワイワイスポーツクラブなどが実施する事業に対して運営協力を行った。
- (4) 乙訓スポーツ推進委員連絡協議会研修会・大会

研 修 会 ・ 大 会	期 日	会 場	参 加 人 数
総 会	5月29日	京都タワーホテル	12人
評 議 員 会	4月24日	京都府乙訓総合庁舎	3人
	9月18日	京都府乙訓総合庁舎	3人
	3月18日	京都府乙訓総合庁舎	3人
第1回乙訓スポーツ指導者研修会	11月27日	向日市民体育館	11人
第2回乙訓スポーツ指導者研修会	1月25日	長岡京市スポーツセンター	11人

## (5) その他研修会等

研 修 会 ・ 大 会	期 日	会 場	参 加 人 数
第 47 回 京 都 府 ス ポ ー ツ 推 進 委 員 研 究 大 会	6 月 15 日	大 山 崎 町 体 育 館 他	12 人
近 畿 ス ポ ー ツ 推 進 委 員 研 究 協 議 会	2 月 6 日、7 日	な ら 100 年 会 館	10 人

## 2 学校体育施設及び向日町競輪場スポーツ施設の開放

## (1) 小学校体育施設

(単位：回)

学校名	運動場開放状況						体育館（大体育室）開放状況					
	開放回数		使用回数		稼働率		開放回数		使用回数		稼働率	
	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間
向陽小学校	180	339	114	157	63.3%	46.3%	180	316	138	289	76.7%	91.5%
第2向陽小学校	189	339	151	48	79.9%	14.2%	105	185	61	176	58.1%	95.1%
第3向陽小学校	173	334	77	83	44.5%	24.9%	95	186	62	176	65.3%	94.6%
第4向陽小学校	183	342	147	136	80.3%	39.8%	80	149	46	134	57.5%	89.9%
第5向陽小学校	186	333	101	80	54.3%	24.0%	60	123	4	64	6.7%	52.0%
第6向陽小学校	191	340	178	240	93.2%	70.6%	180	313	155	273	86.1%	87.2%
合 計	1,102	2,027	768	744	69.7%	36.7%	700	1,272	466	1,112	66.6%	87.4%

## (2) 中学校体育施設

(単位：回)

学 校 名	体育館（大体育室）開放状況		
	開放回数	使用回数	稼働率
	夜間	夜間	夜間
勝山中学校	268	189	70.5%
西ノ岡中学校	249	206	82.7%
寺戸中学校	268	259	96.6%
西ノ岡中学校武道場	267	176	65.9%
合 計	1,052	830	78.9%

## (3) 向日町競輪場スポーツ施設

(単位：回)

施設名	開放回数		使用回数		稼働率	
	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間
多目的運動広場（Aグラウンド）	24	343	0	41	0.0%	12.0%
多目的運動広場（Cグラウンド）	1,030		37		3.6%	
テニスコート（2面）	806		318		39.5%	
卓球場	846		291		34.4%	
陸上トラック	421		2		0.5%	

(4) 小学校グラウンド夜間照明殺虫灯修繕

ア 修繕箇所 第3向陽小学校、第4向陽小学校

イ 修繕料 639,360円

3 スポーツ振興事業

(1) 第33回市民総合体育大会の開催（（公財）向日市スポーツ文化協会との共催事業）

種 目	参加チーム・参加者数	期 日
ソフトボール 男子	6チーム 112人	5月25日
シニア（女子）	3チーム 33人	6月15日
テニス	31人	6月29日
ボウリング 団体の部	11チーム 27人	6月1日
バドミントン ダブルス	70人	6月8日
バレーボール 男子	4チーム 28人	6月8日
女子	6チーム 63人	
ゲートボール	6チーム 26人	6月8日
卓球 団体戦	8チーム 13人	6月29日
個人	74人	
ソフトテニス	72人	7月6日
合 計	620人	

(2) スポーツ交流フェア（（公財）向日市スポーツ文化協会との共催事業）

期 日 平成26年10月13日（月・祝） ※台風のため午後は中止

会 場 市民体育館

《参加チーム数等》

種 目 名	参加チーム（人）	種 目 名	参加者
交 流 試 合		軽スポーツ紹介コーナー・無料開放コーナー	
玉入れ（地区）	4チーム（40人）	輪投げ、フリースロー	
玉入れ（チーム）	6チーム（60人）	ポールウォーキング、工作	
カローリング（チーム）	18チーム（62人）	卓球開放	
ソフトバレー（地区）	10チーム（48人）	クイズラリー、加圧トレ、身体の歪みチェック	225人
ソフトバレー（チーム）	8チーム（36人）		
総参加人数			517人

#### 4 体育団体育成事業

##### (1) 少年スポーツ団体への事業補助

団 体 名	種 目 名	団 員 数
向日市スポーツ少年団本部 (野球1、サッカー1、バレー1、剣道1、少林寺1)		5 団体
向日市野球スポーツ少年団	野 球	46 人
向日レジェンド	野 球	25 人
向日ポパイズ	野 球	21 人
向陽オックス	野 球	15 人
向日ウィングス少年野球クラブ	野 球	43 人
向日市ジュニアバドミントン教室	バドミントン	48 人
向日市柔道教室	柔 道	29 人
日本正武館合気道	合 気 道	14 人
少林寺拳法京都向日町スポーツ少年団	少 林 寺 拳 法	27 人
育成事業補助金額	331,000 円	合 計 268 人

##### (2) (公財) 向日市スポーツ文化協会への運営・事業補助

○運営・事業補助金 総額 51,000,000円  
(内訳) 運営補助金 22,863,000円  
事業補助金 28,137,000円

○加盟団体 地区体育振興会 11 地区  
種 目 団 体 10 団体

#### 5 各種大会等選手派遣事業

京都府下(市町村対抗)に選手を派遣した。 延べ390人

大会名	期 日	市 町 村 対 抗 競 技	市町村交流種目
第37回京都府民総合体育大会	平成26年9月 	バスケットボール、バレーボール、卓球、ソフトテニス、テニス、軟式野球、バドミントン、ソフトボール、サッカー、ボウリング、ゲートボール、陸上競技、グラウンドゴルフ、駅伝競走、ゴルフ	ソフトバレーボール 卓球バレー
	平成27年2月		

#### 6 フレンドシップ協定関連事業

研修会名	実 施 日	場 所	参加対象	参加人数	講 師
向日市健康・アカデミー (健康・体づくり教室)	2月21日(土)	市民体育館	市内在住の60歳以上の方	41人	京都サンガF.C. 健康アカデミー コーチ

## 7 軽スポーツフェア

Doスポーツin向日（向日市まつり）

- (1) 日時 平成26年11月16日（日） 午前10時～午後3時
- (2) 会場 向日町競輪場走路内グラウンド
- (3) 内容 ショートテニス、グラウンドゴルフ、輪投げ、ドッジビー、ティボールバッティング、ポールウォーキング体験
- (4) 指導者 スポーツ推進委員
- (5) 参加者数 367人

## 8 市民体育館管理運営

平成18年度から指定管理者制度を導入し、平成23年度から5年間の指定管理者に（公財）向日市スポーツ文化協会を指定している。

指定管理料 29,167,000円

- (1) 体育室稼働率 90.0%
- (2) トレーニング室利用状況 20,290人（開室日数351日）
- (3) 満足度の調査

## 9 生涯スポーツ振興事業

教育委員会のスポーツ事業の一部を（公財）向日市スポーツ文化協会に委託した。

委託料 982,000円